情　報　公　開　文　書

研究の名称	妊娠前の脂質摂取量と妊娠前期のつわり(吐き気および嘔吐)について(エコチル調査より)
整理番号	
研究機関の名称	国立大学法人　富山大学
研究責任者	【研究責任者】 学術研究部医学系・公衆衛生学講座・助教　　土田暁子 【共同研究機関・研究責任者】 久留米大学医学部・外科学講座・助教　　角田香澄
研究の概要	【研究対象者】 エコチル調査に参加登録された女性で、エコチル調査コアセンターより提供されたデータセットに登録された方。 【研究の目的・意義】 妊娠前の脂質摂取量はつわり症状と関連する可能性があります。もしヒトの一般集団において関連が明確となれば、予防対策の一つとなりえます。そこで、本研究では、大規模疫学研究であるエコチル調査の参加者を対象に、妊娠前の脂質摂取量と妊娠前期のつわりの関連性について検討します。ほとんどの妊婦が経験し、QOL にも影響を与えるつわりの予防に役立つ信頼性の高いエビデンスを提供することが可能になります。 【研究の方法】 エコチル調査で 2011-2014 年にリクルートされた全妊婦から得られた情報に基づき解析を行います。本研究のための新たな情報収集は行いません。 【研究期間】 実施許可日　～　2026(令和 8 年)年 3 月 31 日 【研究結果の公表の方法】 本研究の成果は、関連する学会や学術雑誌で発表されます。なお、本研究の実施に際しては、利用する情報からお名前、住所などの個人情報は削除します。研究成果の発表においても個人情報は利用しません。 【利益相反の状況】 公開する利益相反はありません。
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法(他機関への提供の有無)	エコチル調査質問票から得られた以下の情報を用います。 【妊娠前期のつわり(吐き気および嘔吐)、年齢、BMI、婚姻状態の有無、教育歴、世帯収入、身体活動量、アレルギー疾患歴】 上記情報項目を他機関へ提供することはありません。
研究に用いる試料・情報を利用する機関及び施設責任者氏名	富山大学長　齋藤　滋
研究資料の開示	研究対象者、親族等関係者のご希望により、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書等の研究に関する資料を開示します。
試料・情報の管理責任者(研究主機関における研究責任者氏名)	富山大学　学術研究部　医学系　公衆衛生学講座 土田　暁子
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	研究対象者からの除外(試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む)を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望及び個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。 電話:076-415-8842　FAX:076-415-8843 E-mail:ecojimu@med.u-toyama.ac.jp 富山大学　学術研究部医学系・公衆衛生学講座 助教　土田暁子